



# 池田小だより

7月号 No. 4

新座市立池田小学校 令和4年7月1日(金)

学校のキャッチフレーズ

「やる気・ゆう気・げん気あふれる学校 池田小」

## 炎暑せまる7月に

校長 鶴田千尋

6月は、感染の落ち着きとともに、修学旅行、防犯教室、読み語り、租税教室、インターネットキャラバン、主任児童委員さんとの懇談、自転車運転免許講習、やまざくら学級校外学習など多くの行事が行われました。子供たちの元気な姿が、少しずつ学校に戻ってきました。残りわずかな1学期、無事に乗りきり夏休みを迎えたいものです。御家庭での励ましなどよろしく願いいたします。

### 植物の生長、子供の成長

学校には、子供たちが育てている植物がたくさんあります。アサガオ、キュウリ、ミニトマト、ナス、マリーゴールド、ホウセンカ、ヘチマ、インゲンなど教材として育てている場合が多いですが、新座市独自の学校農園で、ジャガイモ等の野菜も栽培しています。

この時期、すでに実を付け収穫ができるものもあれば、これから大きく成長するものなど千差万別です。また、栽培には暦や天気などの環境が大きく影響します。初夏のころを過ぎ、7月に入ると半夏生になります。夏至から数えて11日目に当たる7月2日が今年の半夏生です。半夏生までの時期が最も田植えに適した時期であるといえます。その時々合わせた作物や、気候や風土に合わせた作物などの栽培が昔から行われてきました。5年生の社会科の授業

でも扱っているものです。

子供たちは、植物の栽培をとおして様々なことを学びます。例えば、水をあげないと枯れてしまう、けれどもあげすぎるのもダメ。日にあてることが大切、雑草は抜く、芽かきをしないと実が大きくなるなど自然に対する親しみや自然との接し方です。

これから本格的に暑い夏が始まります。35度を超えるような暑さの日もあると想定されます。どのように夏を乗りきるのかも成長の過程なのかもしれません。

### 夏休みに向けて

7月に入ると、1学期の学習もそろそろ終了になります。学んだことがしっかりと身に付いているでしょうか。夏休みに入るまでに、もう一度振り返っておくことが必要です。何ができて、何ができていないのか、親子で課題をまとめておいてください。苦手なものをそのままにしておくと、2学期の勉強で困ってしまいます。夏休みに復習できるように準備をしておきましょう。

\* \* \* \* \*

新型コロナウイルスの感染状況、熱中症対策により、屋外でのマスク着用について、学校では以下の指導をしています。

- ・登下校は人との距離を十分とり、会話を控えて、マスクを外す。
  - ・運動中はマスクを外す。
- 御協力をお願いします。



池田小創立50周年記念  
キャラクター「いけぼん」

新座市立池田小学校

〒352-0015 新座市池田4-8-49 (HP) <http://www.c-niiza.ed.jp/e-ikeda/>

